地球に生きる（小学6年・理科）

（　　）小学校（　）年（　）組　氏名（　　）

奄美の希少種 愛らしく共演

梅雨の晴れ間が広がる奄美大島で、希少な草花が咲いている。大和村と宇検村にまたがり、奄美群島最高峰の湯湾岳（694㍍）では、固有種や絶滅危惧種が愛らしい姿を見せている。

真っ白い花がかれんなアマミフユイチゴ＝6日、奄美大島の湯湾岳

梅雨の晴れ間 湯湾岳

山頂付近では奄美大島と徳之島の固有種・アマミフユイチゴの白い花が、緑色の森の中に映えていた。夏には赤い実になる。

注意しないと見逃してしまいそうな小さな花を咲かせるのは、奄美や屋久島に分布するヤクシマスミレ。花の直径は1㌢ほどしかなく、紫の模様がかわいらしい。

奄美大島のみで見られるミヤビカンアオイは葉の下にひっそりとがく片を付けていた。花びらは、退化して無いのが特徴で環境省レッドリストで絶滅危惧ⅠB類に分類されている。

絶滅危惧種のミヤビカンアオイ、中央の茶色ががく片＝6日、奄美大島の湯湾岳

白に淡い紫色が入るヤクシマスミレの花＝6日、奄美大島の湯湾岳

2025年6月12日11面

【問1】　湯湾岳の高さは，何メートルなのでしょう。

694 メートル

【問2】　アマミフユイチゴは，どことどこの固有種なのでしょう。

奄美大島と徳之島

【問3】　ヤクシマスミレは，どこやどこに分布するのでしょう。

奄美や屋久島

【問4】　奄美大島のみで見られる中央の写真の植物は何でしょう。

ミヤビカンアオイ

【考えてみよう】　身近な地域の固有種について，調べてみよう。

むずかしい漢字とことば

奄美（あま・み）　咲（さ）く　宇検（う・けん）　最高峰（さい・こう・ほう）＝もっとも高い山　湯湾岳（ゆ・わん・だけ）　絶滅危惧種（ぜつ・めつ・き・ぐ・しゅ）＝数がへって、いなくなることが心配される動物や植物　姿（すがた）　映（は）える　見逃（み・のが）す　分布（ぶんぷ）＝ものごとがどのように広がっているかを表す言葉　紫（むらさき）　模様（も・よう）　がく片（へん）＝花の外側にある葉のような形をしたもの　退化（たい・か）＝進化が止まって、後もどりすること　特徴（とく・ちょう）＝ほかとくらべて目立ったり、役立っている点

©南日本新聞社　教育目的以外の無断転載　複製および頒布は禁止します